

b-Foretシリーズ 片面フリーデスク組立説明書

組立方法 (必ず二人以上で作業してください。)

- 組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。
- 組立には+ドライバー・六角レンチ(呼び4)を用意してください。
- 作業は製品の表面を傷つけないよう、梱包箱を利用して行つか、毛布等のあてものを敷いておこなってください。



■梱包一覧(1台/3梱包)

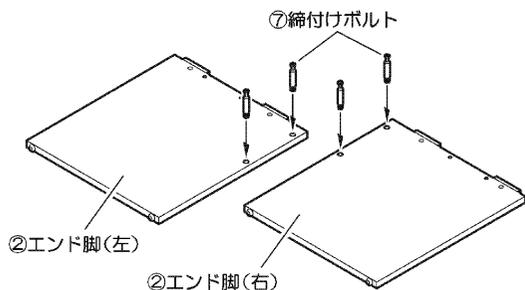
- 天板梱包・・・1組
梱包品：天板:1枚
- エンド脚/中間脚梱包・・・1組
梱包品：エンド脚:2枚、中間脚:1枚、配線トレー:2個/1個、幕板補強金具:2個/1個、締付ボルト:10本/8本
締付円盤:10個/8個、横付けナット2個、六角穴付ボルト:2本、トラスコネジ:4本/2本
取扱説明書:1枚、組立説明書:1枚(本紙)
- 幕板梱包・・・1組
梱包品：幕板:1枚

■組立部材・部品一覧

①天板	②エンド脚(左右)	③幕板	④中間脚	⑤幕板補強金具			
1枚 1枚	各1枚 各1枚	1枚 1枚	1枚 -	2個 1個			
⑥配線トレー	⑦締付けボルト	⑧締付け円盤	⑨横付けナット	⑩六角穴付ボルト M6×50	⑪トラスコネジ M6×10	⑫キャップ	
2個 1個	10本 8本	10個 8個	2個 -	2本 -	4本 2本	4個 4個	

1.脚と幕板の取付

手順.1 ②エンド脚(2枚)の4ヶ所に⑦締付けボルトを手回しで固定します。



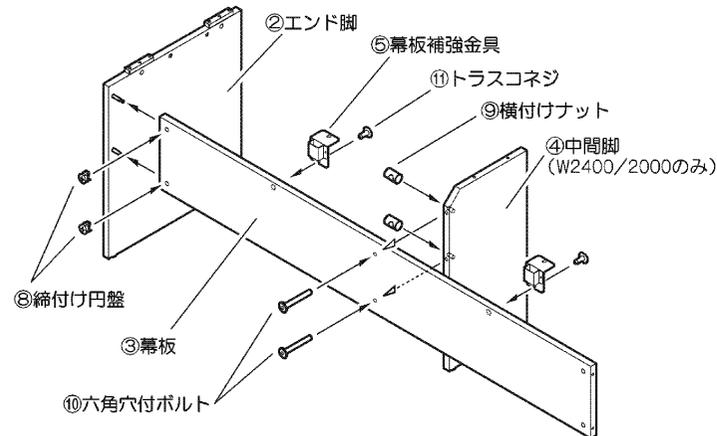
ポイント

手回しでしっかり締め付け
ドライバーによる締め過ぎや締付け不足は以降の組立に不具合を起こす恐れがありますのでご注意ください。

手順.2 ⑧締付け円盤を③幕板に挿入し、▲マークを穴方向に合わせてから幕板をエンド脚の締付けボルトへ差し込みます。
⑧締付け円盤を右に止まるまで回転させてロックしてください。
(※下記ポイント参照)

手順.3 ⑨横付けナットを④中間脚に挿入し、▲マークを穴方向に合わせて。④中間脚の端面の穴を③幕板中央の穴に合わせ⑩六角穴付ボルトで固定してください。(※右図ポイント参照)(W2400/2000のみ)

手順.4 ③幕板に⑤幕板補強金具を⑪トラスコネジで固定します。
(サイズにより金具の数が異なります)



注意

幕板を取付ける時はエンド脚が倒れないように一人が支えながら行ってください。また、中間脚を取付ける時もエンド脚・幕板部に負担がかからないよう一人が支えながら行ってください。

横付けナットのポイント

⑨横付けナット最後まで押し込んでください。

▲マークを穴方向に合わせます。

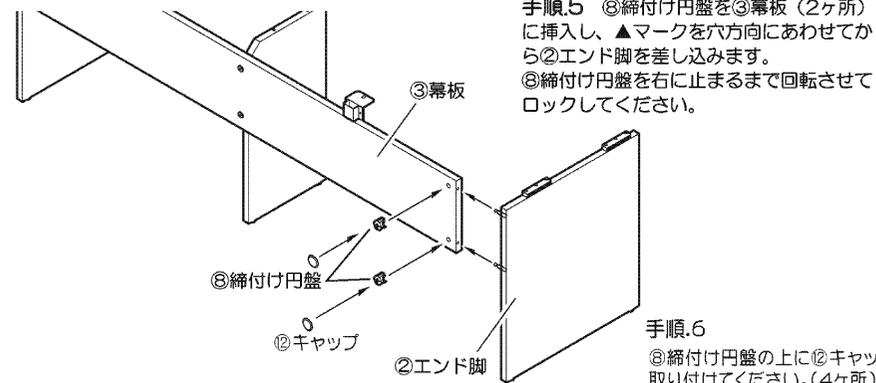
締付円盤ロックのポイント

最後まで押し込んでください。(入りにくい場合はドライバー等で押し込んでください。)

⑦締付けボルトを取り付けた板に合わせて差し込みます。

▲マークを穴方向に合わせて。

+ドライバーで右に止まるまで回してロックします。(135°以上が目安)

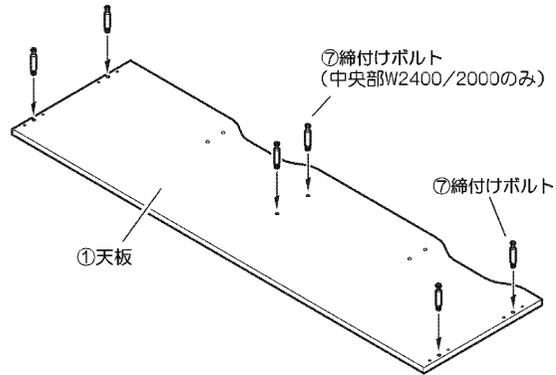


手順.5 ⑧締付け円盤を③幕板(2ヶ所)に挿入し、▲マークを穴方向にあわせてから②エンド脚を差し込みます。
⑧締付け円盤を右に止まるまで回転させてロックしてください。

手順.6 ⑧締付け円盤の上に⑫キャップを取り付けてください。(4ヶ所)

2.天板の取付

手順.1 ①天板に⑦締付けボルトを手回して固定します。



ポイント

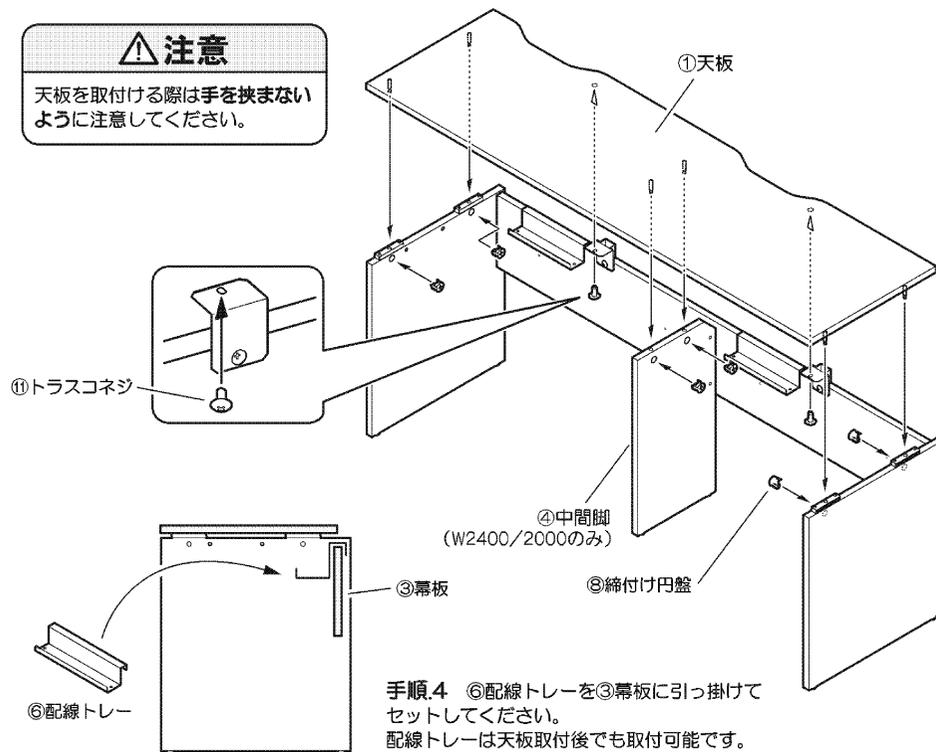
手回してしっかり締め付け
ドライバーによる締め過ぎや締め付け不足は以降の組立に不具合を起こす恐れがありますのでご注意ください。

手順.2 ⑧締付け円盤を②エンド脚（4ヶ所）と④中間脚（2ヶ所）に挿入し、
▲マークを穴方向に合わせます。締付けボルトが全て穴に入るように、エンド脚
・中間脚と幕板が上から見て垂直になるように調整してから①天板を取付けてく
ださい。⑧締付け円盤を右に止まるまで回転させてロックしてください。（W2400/2000のみ）

手順.3 ①天板の裏側から⑩トラスコネジで①天板と⑤幕板補強金具を固定します。（2ヶ所）

注意

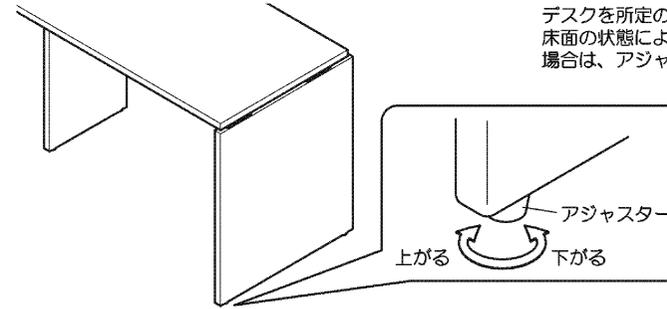
天板を取付ける際は手を挟まないように注意してください。



手順.4 ⑥配線トレーを③幕板に引っ掛けてセットしてください。
配線トレーは天板取付後でも取付可能です。

3.設置・アジャスターの調整

デスクを所定の位置に設置してください
床面の状態により、本体の傾きやガタつきがある場合は、アジャスター調整を行ってください。



注意

アジャスターは10mm以上伸ばさないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。